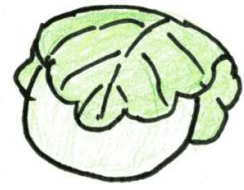




かしわもち



平成27年4月号

題字 3年 宮尾嘉貴・井上利佳

9名の新しい仲間、入学おめでとう！

4月8日の午後、清水分校体育館で入学式が行われました。入学生は男子4名、女子5名の9名で、保護者・在校生の間を通り、拍手で会場に迎えられました。

河本好史校長先生より「全校生徒が、この校舎で自分の学校に誇りを持ち、自分の夢や将来の目標を実現していくことが、この学校の存在価値を地域に示していくことに繋がります。君たちの様子を見て、地域の後輩たちにあこがれを感じさせていくことが、これからの清水分校をより発展させていくことに繋がります。私もあのような高校生活を送りたいと感じてもらえるような高校生活を目指してください。」とのお話がありました。引き続き、榎木郁雄白馬中学校長と、林富弘育友会長よりご祝辞をいただきました。新入生のみなさん、この学校で自分の将来を確かなものとするために、共に希望を語り合いましょう。入学生代表の東本海史くんが宣誓をし、新入生の東本沙千さんが答辞を読んで式は終わりました。



新入生の抱負

- ・楽しく高校生活を送る
- ・楽しい3年間を送る
- ・早くクラスや学校に慣れて、楽しく学校生活を送りたい
- ・たくさんのことを学び、将来につなげられるようにする
- ・友達と仲良くし、勉強にも頑張っている
- ・たくさんの人と交流し、知識を広げる
- ・苦手科目を頑張る
- ・毎日楽しく過ごす
- ・3年間友達といっぱい話したり遊んで、楽しい高校生活を送る



3月人事異動 “別れと出会い”



4月3日（金）、離任式が行われ岩本教頭先生が本校へ転出されました。校長先生から転出される岩本教頭先生の紹介があり、岩本教頭先生からは校歌にある「命・あたたかい心の大切さ」についてご挨拶をいただきました。

4月8日（火）、着任式が行われ、井筒正文教頭先生（向陽高校より赴任）から「高校生としての自覚をもち、みんなが生き生きとした学校にしていきたいと思います！」との熱いメッセージが送られました。



クラブ同好会紹介・活動開始

4月16日（木）新たな学期がスタートしました。清水分校では少人数のため、全員入部が原則です。クラブは自然部・家庭部、同好会はスポーツ同好会・サブカルチャー研究会があります。それぞれに新入部員を迎え、毎日元気いっぱい活動しています。新しい新入生を迎え、クラブ活動も忙しくなりそうです。

☆5月の行事予定

5/14（木）育友会総会

5/22（金）前期生徒会役員改選・写真撮影

5/20（水）～22（金）中間考査

5/29（金）森林ウォーク（1年）



こいのぼり



平成27年5月 題字 2年 上西莉子

新入生歓迎レクリエーション大会 5月1日(金)

新入生歓迎のレクリエーション大会がありました。体育館で学年を縦割りに、男女混合の4チームを編成しました。

趣向を凝らしたさまざまなゲーム(釣り堀・パン食いリレー・ジェスチャーゲーム・しっぽとりゲーム・ボーリング・ドッジボール)を競い合い、楽しい時間を過ごしました。新入生も一生懸命に先輩のあとに続き、分校の一員としての自覚ができました。

生徒会役員が考えたゲームで大いに盛り上がり、1年生を囲んで心のこもった歓迎ができました。各チームには順位別に豪華賞品が手渡されました。



「総合的な学習の時間」で田植え体験(1年生)・特産物調べ(2年生) 5月14日(木)

地域の方々のご協力を得て清水分校1年生は、八幡小学校の3・4年生とともにあらぎ島で田植え体験をしました。大半が小学生のころ田植えを経験しており、その頃をなつかしく思い出しながら約1時間、田植え作業を行いました。1年生は総合的な学習の時間で、「清水を楽しもう!」をテーマにさまざまな体験学習に取り組んでいます。小雨でしたが、小学生とともに一生懸命に田植えを行いました。

「秋の収穫が楽しみです」

「稲の苗をまっすぐに植えるのはとても難しかったです」

「お米を作るのは大変なことだから感謝して食べなければいけないんだと改めて思いました」



2年生は、総合的な学習の時間を利用して、道の駅「あらぎの里」へ訪問しました。そこでまず、特産物である「こんにゃく」「とうふ」の作り方を厨房で教えてもらいました。授業で実際に作る予定です。また地元を知るために、清水の特産物について聞き取りを行いました。今後、そこから生産・流通・販売について調べ、発表できればと考えています。

生徒たちには、ふるさとの自然や産業、文化等を実体験することによって、清水の良さを再認識し、地域の課題や将来についての課題を見つけてもらいたいと思います。

自然部が活動開始



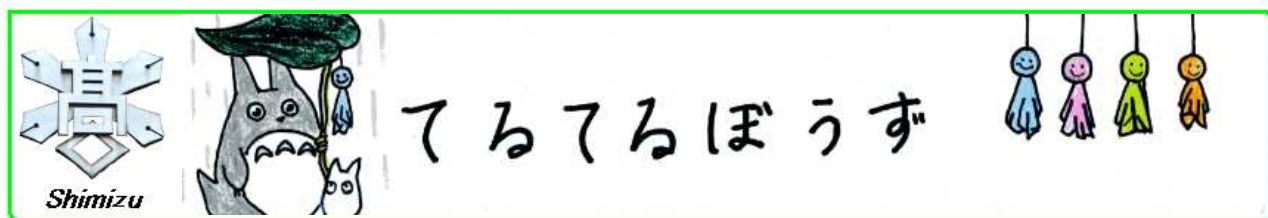
今年の自然部は、3年生6名・2年生4名・1年生3名の大所帯です。例年通り、野菜作りや花作りに挑戦していきます。

- 4/24 チューリップのプランタの片付け
- 5/1 畝の準備、元肥・石灰施用や落ち葉の鋤きこみ
- 5/7 野菜苗(ヒョウタン・ヘチマ・オクラ・キュウリ・ダイズ)定植
- 花苗(アサガオ・ペニバナ)定植
- 野菜苗(トウガラシ・ピーマン・トマト・シシトウ)定植
- 5/12 野菜苗(カボチャ・ダイズ)定植

今後、スイカの定植・支柱立て・ペットボトル風車作りの予定があり、大忙しとなりそうです。

☆6月の行事予定

1日(月) 衣替え	5日(金) 実用英語技能検定	8日(月)~19日(金) 読書タイム
11日(木) 眼科検診	16日(火) 芸術鑑賞会	19日(金) 日本漢字能力検定
23日(火) 山椒料理教室(1年生)	24日(水) 1学期末考査発表	



平成27年6月号

題字 1年 藤井 湖々音

森林ウォーク実施 京都大学研究林へ 5月29日(金)

天候にも恵まれて、1年生は白馬線の尾根沿いに森林ウォークを約2時間楽しみました。

「倒木は腐って他の木の肥料になるだけだと思っていたけど、鹿などの動物から木の芽を守るという役割があるということに驚いた。」「木は土砂災害防止などにも役立っているから、とても大切だと思った。」(感想)

一步一步自分の足で山を歩き、清水の森林がぐっと身近なものになりました。また長谷川先生の講義を聴いて、林業や人工林について学習しました。昼食の鍋も、みんなお腹がはち切れるほど食べました。



家庭部、大原学園体験レッスンへ 6月14日(日)

家庭部員7名が、製菓無料体験レッスンへ参加しました。オープンキャンパスの一環で大原学園和歌山校が実施しており、昨年も参加しています。施設見学後、お菓子作り(ビスキュイ・キュイエル)を体験しました。また、体験学習ならではの情報もいただきました。「作るのは2回目だったので、前よりスムーズにできて専門学校の先生にほめていただきました。」「泡立てるのに苦労しましたが、おいしくできて良かったです。」(感想)



和歌山駅で特産物PR 6月16日(火)

「総合的な学習の時間」を利用して、清水を広く知ってもらうために、全校24名でJR和歌山駅前清水の特産物「粉山椒」や観光名所などのパンフレットを配布しました。一人4個ずつですが、なかなか思うように渡せず苦戦。「山椒を食べたことがない人や、あまり知らない人もいて、今回のPRを機に清水のブドウ山椒について知ってもらえればうれしいです。」「粉山椒を配ってみて、受け取ってもらえなかったりもして、ティッシュやパンフレットを配る人の気持ちがわかった気がします。」(感想)



河本校長先生が「蘇る細胞」講座 6月17日(水)

校長先生が、生物の先生として研究されてきた内容について、パワーポイントを使用しながら特別授業をしてくれました。「不老不死の時代が来るか!？」というテーマで、ノーベル賞の荣誉に輝いた山中伸弥氏のiPS細胞に触れながら授業をしていただきました。途中でプラナリアの動画もあり、生徒も授業に引き込まれていきました。最後に、山中氏の言葉「懸命に努力を重ねればその一念は必ず叶う」に、将来の社会で努力することの大切さを教わりました。



山椒料理教室 6月23日(木)

今年も1年生9名は、「総合的な学習の時間」を利用して地元の生活研究グループの皆さんに、山椒料理を教わりました。品目は、山椒入りのハンバーグ・つみれ汁・ポテトサラダ。「山椒料理は食べたことはあったけど、自分で作ったことがなかったのでいい経験になったと思います。」「食べてみるとどの料理も山椒の香りと風味が口に広がりました。」(感想) みんなで協力して作った料理を食べて、山椒を満喫しました。



7月の行事予定

7/1~6	1学期末考査	7/10	校歌指導	7/17	1学期終業式
7/21~23	三者面談	7/21~	基礎学力補習		



夏 祭 リ



平成27年 7月号

題字 3年 曾和香央里 古田実櫻

情報モラル講座

7月8日(水)



HRの時間を利用して、スマートフォンをめぐるサイバー犯罪被害防止について学習しました。日頃何気なく使っているスマートフォン。すぐに連絡をとることができたり、情報を得ることができる一方で、サイバー犯罪やトラブルに巻き込まれる可能性を知りました。

「スマホは使いやすいけれど、使う時に気をつけようと思いました。」

「アプリはよく考えて使おうと思いました。」

「パスワードは自分で管理しなければならないと思いました。」

「身近にある怖いことを知ることができました。」(感想)

全校で校歌練習

7月10日(金)



有田中央高校本校で音楽を担当されている宮田菜美香先生にご指導を受け、校歌練習を行いました。宮田先生から、「伸ばす・とめる・やさしく・元気よく」歌うところなど、ポイントをわかりやすく教えていただきました。1回目の歌声よりだんだん声が大きくなり、とても上手に校歌を歌うことができるようになりました。台風のために1学期終業式では歌えませんでした、2学期始業式では元気いっぱいの歌声を期待しています。

全校で清掃活動

7月15日(水)



1学期の締めくくりとして、校内だけでなく、学校周辺の清掃活動も行いました。校門へと続く坂道の両脇に溜まった枯れ葉を集めました。職員と生徒が協力しあい、作業を終えた通学路は見違えるようにきれいになりました。汗をいっぱいかきながら一生懸命に作業したので、いただいた飲み物が格別おいしく感じられました。



1年生、ふれあいキャンプへ

7月20日(月)

町役場やすらぎ福祉課からのお誘いがあり、「ふれあいキャンプ」へ参加しました。バーベキューの野菜を切るお手伝いをした後、網を囲んで障がいをもつ人たちやそのご家族と一緒に食事をしました。ゲームでは見本を見せたり、棒引きを手伝ったり。かき氷も上手にできるようになりました。



分校では3年生の「総合的な学習の時間」で福祉・介護について学びます。1年生から人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」についての理解を深めるとともに、地域の人たちと交流する良い機会になりました。



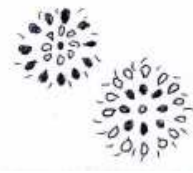
8月の行事予定

8/2 Sweet 10に参加

8/6 登校日・平和学習(清水文化センター)



はなび



平成27年 8月号

題字 2年 河原 巨果

3年生・介護実習

7月28日(火)



3年生は、有田中央高校本校の福祉施設をお借りして、介護実習を行いました。まず、パワーポイントを使って介護の仕事や具体的な介助の方法について教えていただきました。その後、介護実習を行いました。

1限：着がえの介助

2限：食事の介助

3限：清拭の介助(顔や腕)

「利用者さんの気持ちをしっかりと考え、意志を尊重することが大切だと思います。」「自分がされてみて(食事介助や着がえ)、はじめて気付くことがあるのだなと感じました。」(感想) 今回の実習は必ず役立つことでしょう。



Sweet 10 ARIDAGAWA へ

8月2日(日)



ふれあいの丘スポーツパークで行われた「Sweet 10 ARIDAGAWA 2015」に参加しました。昨年は焼きそば店を出しましたが、今年は焼きそば店と山椒カレー店を出しました。前日からの準備もあり大変でしたが、山椒カレーは限定30食、焼きそばは約250食分を完売しました。近隣の市町村からも家族連れが

たくさん訪れました。真夏の暑い1日でたくさん汗をかきましたが、みんなで協力し合っていい思い出になりました。



平和学習 「火垂るの墓」

8月6日(水)



清水文化センターをお借りして、2年生による詩の朗読、3年生による読み語りの後、全校生徒で映画「火垂るの墓」を鑑賞しました。

兵庫県神戸市と西宮市近郊を舞台に、戦火の下、親を亡くした14歳の兄と4歳の妹が終戦前後の混乱の中を必死で生き抜こうとするのですが、その思いも叶わずに栄養失調で悲劇的な死を迎えていく姿を描いています。

「もう二度とこのような悲劇を繰り返さないためにも、戦争のことをこれからも伝えていかなければならないと思った。」「この映画を見て戦争の悲しさ

と、今日の学習を通して平和のありがたさをより実感しました。」「二度とこの兄妹や犠牲になった人のように、戦争を体験する人がいない未来であってほしいと強く思います。」(感想)

9月の行事予定

9/2 防災訓練

9/13 八幡中学校運動会へ参加

9/15 すくすく広場体験(3年)

9/17 総学特別講義(3年)

9/24～ 冬季制服移行期間



お月見



平成27年 9月号

題字 1年 宮尾 侑也

防災訓練

9月2日(水)

清水消防隊員の方々の指導のもとに、火災に対しての防災訓練（避難訓練・消火訓練・搬送法講習・防災講座・煙体験）を行いました。生徒全員真剣に取り組み、避難行動も迅速に行うことができました。消防隊員の方から「おはしもて」についての話がありました。「押さない・走らない・しゃべらない・戻らない・低学年優先」です。訓練での成果を今後に活かしたいです。

「警報はいつ鳴るかわからないので、いつ鳴っても対応できるように気をつけたい。」「運び方によって軽く運べたり重くなったりするんだなと思った。」「今日の体験を受けて、防災に対する意識が高まり、火や電気を使う時の自分の行動を見直し、注意して過ごしていきたいと思います。」(感想)



キャンドルライトイルミネーションへ

9月6日(日)

悠仁さまの誕生日を祝うキャンドルライトイルミネーションに、今年も生徒13名が参加しました。雨の中でしたが、町内外から多くの見物人やカメラマンが集まりました。

6時30分から式典・点火式が行われました。畦道に並べられた竹灯籠に火を灯し、みんなの力で棚田のてっぺんから川辺に向けて、徐々にキャンドルの光が広がっていきました。『あらぎ島』が幻想的に浮かび上がり、とてもきれいでした。



八幡中学校と運動会

9月13日(日)

昨年度に引き続き、八幡中学校との合同運動会に参加しました。中学校と高校の生徒会の息もぴったりと合い、スポーツパークで無事終了することができました。

長縄跳びや玉入れ等の練習を通して、中学生との連帯感も少しずつ生まれ、当日は高校生も各競技で積極的に動くことができましたと思います。保護者の皆様からのさまざまなご意見を聞き、今後の中学校・高校の更なる交流にもつながっていかうと考えています。



3年生・すくすく広場体験学習

9月15日(火)

3年生は清水会館・清水保健センターで、すくすく広場体験学習をしました。湯浅保健所の保健師の方の講義で、自分たちの体のしくみや妊娠の仕組みなどを学習しました。その後すくすく広場で1歳6ヶ月～3歳児と一緒に遊びました。母子保健推進員の方のお世話により、赤ちゃん人形のおむつ替えや抱き方を教わったり、また体におもり(8kg)をつけて妊婦体験をしたりしました。

「妊婦体験では体が重くて座るだけでも苦労しました。周りのサポートも大切だと思いました。」「子供の様子を優しく見守り、泣いた時は抱っこをしてあげるお母さん方のあたたかさを見させていただき、お母さんの大変さを感じました。」(感想)



10月の行事予定

10/1 衣替え

10/1・15・22

3年総学特別講座

10/7～9 中間考査

10/9 英検一次試験

10/16 漢字検定



Halloween



平成27年 10月号

題字 3年 尾前見奈 中西涼日

八幡中学校、学校訪問 9月25日(金)

6月に白馬中学校3年生を迎えて説明会を開きましたが、今回、八幡中学校3年生6名が清水分校に来てくれました。生徒会がパンフレットやパワーポイントを使って、学校行事やクラブ、特色のある授業、進学先や就職先について説明しました。分校の良いところをアピールできたのではないかと思います。地元中学校との連携をより一層深め、合同運動会などの行事を通して、生徒同士の交流をさらに進めていきたいと考えています。



1年生総合学習で稲刈り 9月25日(金)



まだ暑さも残る中、八幡小学校3・4年生(17名)と高校1年生(7名)が『あらぎ島』で、稲刈りを体験しました。

「稲を持つとずっしりとした重さがあり実っているなと感じました。みんなで頑張って終えて達成感がありました。」「小学生の作ったかかしには顔を描いたり服も着せていて、上手にできているなと思いました。」「手作業の方がお米の大切さを知ることができるからいいなと思いました。自分たちで植えたお米を食べるのが楽しみです。」「手間暇かけて育てられたお米は大切に食べないといけないし、代々受け



継がれてきた田もこの先ずっと大切にしなければならないと思いました。」(感想)

高齢者福祉センター訪問 10月14日(水)

家庭部の生徒8名が、有田川町立高齢者福祉センターを訪問しました。フラワーアレンジメントや折り紙を通して高齢者の方々と心の交流を図り、楽しいひとときを過ごしました。握手で始まり握手で終わる心温かい交流会で、「楽しかった」「うれしかった」と大変喜んでくださいました。



3年総合的な学習の時間 10月1日(木)・15日(木)・22日(木)

- 「介護の現場を知る」(特別養護老人ホームしみず園 藤井・渡邊氏)
- 「介護・デイサービスの概要等の紹介・車いす体験」(社会福祉協議会 岩上氏)
- 「認知症について」(社会福祉協議会 魚平・田中氏、JA ありだ 中井氏、地域包括支援センター 坂上氏)



講義で、介護現場の状況や体験談、認知症についてお聞きし、グループワークも行いました。また車いす体験では、全員が初めての体験で車いすの操作にとっても苦労しました。

講師の先生方の現実味あふれるお話を通して、介護や福祉についてさらに深く学習することができ、相手への思いやりの大切さを知りました。



文化祭ニュース

今年の文化祭も保護者・地域の方々に多くのご協力をお願いし、11月7日(土)9～12時に文化センターで舞台発表(ダンス発表・学習発表等)、8日(日)は9～14時の間で、学校で文化クラブ展示・クラス模擬店を開催します。例年通りもち投げも行う予定です。

11月の行事予定 (※11月は学校開放月間です。)

11/7・8 文化祭

11/11～20 読書タイム

11/22 ビジネス文書実務検定

11/24 期末考査発表



食欲の秋



平成27年 11月号

題字 2年 佐原 愛希

タイ料理教室 10月21日(水)

タイの高校生ヂスダー・ピムノンさんが来校して、タイ料理（パッタイウンセン）を3年生と一緒に調理し試食しました。この料理は麺・もやし・ニラ・エビ・豆腐などを油とソースで炒めるタイ料理で、美味しく大好評。上手に日本語を操るヂスダー・ピムノンさんは17歳。少しの間でしたが異文化に触れ、タイ国の事情も聞くことができました。



緊急地震速報対応訓練 11月5日(木)

11月5日は「津波防災の日」です。分校では、緊急地震速報の試験放送を使って、シェイクアウト訓練（姿勢を低く、頭を守って、揺れがおさまるまでじっとする訓練）を行いました。緊急地震速報を聞いてから揺れが来るまでの時間はごくわずか。その短い間に、あわてずに身を守る行動をとるためには、日頃からの訓練が大切だと分かりました。

文化祭開催 11月7日(土)・8日(日)

秋深まる中、文化祭は2日にわたり開かれました。1日目は清水文化センターでの舞台発表です。全学年とも学習発表とダンス発表を行いました。また昨年に引き続き、千葉県から「カイマナふぁみりー(三姉弟とパパ、ママの家族ユニット)」が来てくれました。三姉弟(15歳・13歳・11歳)の奏でるギター演奏とボーカル・リオちゃんの美声に全員引き込まれてしまいました。ユーミンやいきものがかり等の歌やオリジナル曲を届けてくれました。



2日目はあいにくの雨でしたが、芸術科や文化部の作品を展示したり、各クラスが模擬店を開きました。また八幡中学校より美術の作品、八幡小学校・久野原小学校・安諦小学校より行灯や作品の展示のご協力をいただきました。

最後に、「もち投げ大会」を行いました。多くの人々に来校していただき、本当にお世話になりました。この紙面にてお礼申し上げます。

12月の行事予定

12/1～4 期末考査

12/4 生徒会役員選挙

12/21・22 三者面談

12/24 終業式



MERRY X'MAS



平成27年 12月号

題字 1年 東本 沙千



ふるさとまつり

11月15日(日)

八幡中学校グラウンドで行われた「第2回しみずふるさとまつり」に参加しました。今年も山椒カレー店を出しました。前日からの準備もあり大変でしたが、山椒カレー限定50食を正午には完売しました。前日の雨でグラウンド状況はよくありませんでしたが、近隣の市町村からも家族連れがたくさん訪れ大賑わい。これからも地域の特産物をもっとアピールしていこうと思います。

税の作文表彰

11月19日(木)

湯浅税務署に毎年提出する税に関する高校生の作文。1年生の福生毬愛さんの書いた『税金について』が有田地方租税教育推進協議会会長賞を受賞し、表彰されました。「毎日の暮らしに必要な税金。当たり前前の日常を過ごせるのも税金を納めているからこそなのだと思います。近い将来就職して所得税を納め、国の財産として公共の暮らしに役立てていきたいと思っています。」

また、有田川町主催の人権啓発標語では、一般の部で1年生の東本沙千さんが佳作に選ばれ、3年生の東 智華さんが入賞しました。



あらぎ島イルミテラスへLED 設置

12月5日(土)



あらぎ島に3000個のLEDライトを、総勢50名の方々と設置しました。LEDは2種類(変色・単色)あり、役場の方が予めつけてくれた印に交互に設置しました。

午後5時を過ぎると幻想的な風景が広がります。来年2月7日までの期間、日没から約3時間点灯されるので、是非見に行ってください。



人権LHR・オリエンテーリング

12月7日(月)

人権LHRで、24時間テレビドラマスペシャルとして放映された「母さん、俺は大丈夫」を全校で鑑賞しました。

「苦しい状況でも笑顔で『大丈夫』と言ったところはすごく感動した」「発病した時もお母さんに頼らなくて強いなと思ったけど、本当は一人で悩み辛かったんだなと思った」「毎日何事もなく健康に過ごせていることを当たり前と思わず、一日一日大切に過ごし、周りの人にも感謝の気持ちをもって生きていこうと思った」(感想)

午後からは全校を5チームに編成し、オリエンテーリングを行いました。大淵橋、八幡神社、西原観音堂、笠松左太夫の碑を、より早いルートを自分達で考えながら回りました。天候も良く、自然を満喫しながら、清水の歴史に触れることができました。



年金講座(3年生)

12月8日(火)

日本年金機構と歌山東年金事務所の南河氏・福田氏、和歌山西年金事務所の森口氏による年金講座が開かれました。パワーポイントを使いながら、わかりやすく公的年金制度の役割や種類について説明してくれました。20歳になったら公的年金制度に加入し、保険料を納めなくてはならないことを知りました。

1月の行事予定

1/8 始業式

1/22 英語検定(1次)

1/25・26 3年学年末考査



新時代の到来

平成28年 1月号

題字 3年 林 弘人・東 智華

2年生が就業体験 12月9日(水)～11日(金)

2年生は「総合的な学習の時間」のキャリア体験学習として、清水保育所・道の駅「あらぎの里」で就業体験をしました。3日間という短い期間でしたが、働くことの意義、厳しさを学んだことでしょう。進路意識の高揚や地域との連携等、キャリア教育に繋がる経験となれば幸いです。また、ご協力いただいた方々には本当にお世話になり、ありがとうございました。

(感想より)

Q1 社会人としてのマナーは？

・あいさつ・時間を守る・言葉遣い・責任をもつ

Q2 将来の進路や職業選択の参考になったことは？

・責任感・人との触れあい・もの作りの内容



映画「海難1890」鑑賞 1月14日(木)



全校で映画「海難1890」を鑑賞しました。紀伊大島沖で台風に遭遇し沈没したトルコ軍艦の乗組員たちを村人たちが救った1890年のエルトゥールル号海難事故と、イラン・イラク戦争でイランに取り残された日本人たちの救出にトルコ人たちが尽力した1985年のテヘラン邦人救出劇。日本とトルコの絆を深めた2つの事件を通して、

友好関係が現在まで続いています。人が人を思う気持ちの大切さが描かれ、とても感動的な映画でした。



各種資格試験に合格

就職難の厳しい社会状況が続いている中、一人ひとりが自分自身の進路を切り拓く力を身につけるために、自ら考え資格を取得していくことを目標として開講している「ライセンス」。今年度これまでの取得結果は次の通りとなりました。今年度は「ライセンス」受講生以外からの受検もありました。来年度はもっとたくさんの合格者が出ることを期待しています。



＊漢字検定

準2級・・・3年 上西辰弥

3級・・・1年 東本沙千

＊ビジネス文書実務検定

2級・・・3年 曾和香央里・東 智華

3級・・・1年 宮尾侑也・藤井湖々音 2年 河原巨果 3年 池田 誠・高垣由里

＊情報処理検定

3級・・・2年 河原巨果 3年 高垣由里・東 智華

2月の行事予定

2/10 四分校会議

2/24 1・2年学年末考査発表

2/29 卒業式予行



鬼は外 福は内



平成28年 2月号

題字 2年 廣井 千那美

大阪研修 (家庭部)

1月23日 (土)



家庭部が「インスタントラーメン発明記念館」(大阪府池田市)を訪れました。

「インスタントラーメン発明記念館には、発売当初からのたくさんの商品が展示されていました。私達が作ったのはチキンラーメンのカップ麺です。4種の味付けと12種のトッピングがあり、自分だけのオリジナルが作れて楽しかったです。父が美味しいと言って食べてくれました。」(感想)



全校で校歌練習

1月28日 (木)

3月1日 (火)、平成27年度3年生(男子4名・女子7名)が清水分校を巣立ちます。卒業式に向けて、有田中央高校本校で音楽を担当されている宮田菜美香先生にご指導を受け、校歌練習を行いました。

当日は校歌・蛍の光を心を込めて大きな声で合唱して、卒業生を送り出したいと思います。

3年生、地域ケア会議に参加

1月28日 (木)

3年生が地域ケア会議18名の方々と交流しました。まず、3年生が「総合的な学習の時間」でまとめた内容についてプレゼンテーションを行いました。続いて、少人数の班に分かれて、「清水にほしいもの」について話し合い、地域ケア会議の方々と活発に意見交換をしました。地元の活性化のために、1つでもできることに取り組んでいきたいと思っています。



あらぎ米収穫祭

2月5日 (金)

9月25日に刈り取ったあらぎ米。八幡小学校3・4年生、高校1年生、お世話になった地域の方々と収穫祭を行いました。まず、小学生が各班で収穫までのまとめを発表しました。その後、小学生があらぎ米で作った「ちらし寿司」と小学校で栽培している大根やにんじんを使った「味噌汁」を全員でごちそうになりました。

「どの発表も写真や絵があって、とてもわかりやすかった。」

「自分達で植えた米を食べるということは貴重な体験になった。」「小学生と一緒に田植えや稲刈りをしたことで、私達だけでは気づけなかったことも学ぶことができた。」(感想)



3月の行事予定

3/ 1 卒業式

3/17 租税教室

3/ 2~7

3/22

1・2年生学年末考査

合格者説明会

3/10 入学学力検査

3/24 修了式



ひな祭り



平成28年 3月号

題字 1 年 尾上 由真

感謝・感激・感動の卒業式！！ 3月1日(火)



春の気配が感じられる3月1日、3年生11名が分校を巣立ちました。河本好史校長先生は卒業証書を一人ずつ授与し、祝辞の中で「最後まであきらめずに自分を信じて頑張ってきたからこそ、今日のこの日を迎えられたのです。」と述べられました。またノーベル生理学・医学賞を受賞した大村 智氏が定時制教員時代に油まみれの指で答案を書いている生徒の姿を見て、自ら省み「人の役に立ちたい」と決意したことや、「成功した人は失敗を言わない。成功した人は人より何倍も失敗していると思う。」「失敗したから良かった。それが必ず役立つ。」という言葉を紹介しました。そして、「君たちが「人の役に立ちたい」という志をもち続け、努力を続けていくことができれば、それが現実に近づき、自らをより大きく成長させると信じています。清水分校で成長できた自分を信じて、これからの人生を歩んでいってください。」とエールを送りました。また、来賓の方々からも心のこもった励ましのご祝辞をいただきました。

答辞では中西涼日さんが、「私達が心から楽しく取り組んでこられたのは、少人数の中で培ってきた、信頼や思いやりの気持ちがあったからだ」と改めて思います。」と述べるとともに、「清水分校の灯火がいつまでも続くことをお願いして答辞とします。」と言葉を結びました。

生徒会主催のお別れ会では、卒業生が幼い頃や高校生活をスライドで振り返ったり、小中学校の時代にお世話になった恩師の方々からのお祝いメッセージを披露したりしました。続いて、卒業生からお世話になった先生方に寄せ書きが贈られ、保護者の皆様からいただいた手紙を披露しました。最後に1年生からは寄せ書きを、2年生からは手作りのお菓子を卒業生にプレゼントして終了しました。「いい卒業式だった」と保護者の方も喜んでくれました。



2年生、久野原小学校へ 2月17日(水)



タイの高校生ヂスダー・ピムノンさんが来校し、2年生とともに久野原小学校を訪問しました。まず2年生による人形劇「赤ずきんちゃん」。少し緊張していましたが、徐々に慣れてきて練習通りにできました。続いて絵本の読み聞かせ。小学生達はきらきら光る目で絵本を見つめていました。その後、タイ語での挨拶や自分の名前の書き方について教えてもらいました。

「小学生が真剣に聞いてくれてうれしかった。」「台詞が棒読みになって気持ちが込められなくてとても難しかった。」「小学校のみんなが喜んでくれたので、頑張ってたかった。」「楽しかったと言ってくれて安心した。」(感想)

